

令和5年3月15日（水）

「次のスタートへ向けて」

1. 2年生の皆さん、三学期が残り2週間となりました。

今年一年、目指したい学校の姿として「人、ものに優しい志布志中」という言葉をいつも皆さんに語ってきました。

多くの場面において、この目指したい姿は現れてくるようになったと思います。いくつか感じていることや成果を紹介します。

- ・ 朝のあいさつを気持ちよくできる人が多くなった。
- ・ 朝のボランティア活動への自主的な参加を続けた人たちがいた。
- ・ トイレのスリッパ、外靴をしっかりと揃えられる人が多くなった。
- ・ 移動教室等の際、教室内の机、椅子を整えられる学級が多くなった。
- ・ 学級のなかで楽しそうに笑い合う姿を多く見かけた。
- ・ テストや調査で目標としている結果を出した教科が出てきた。

自分たちでより良くしていこうと考え、頑張ると、そのものの成果だけでなく、他のことまで良い結果が出て、好循環となる場合が多くあります。

例えば、朝のボランティア活動への自発的な参加をとおして、課題発見や解決の方法を見出す自己解決の能力が高まり、日頃の授業への取組が変わり、テストの結果が良くなってきた人もいます。いずれもこの一年の皆さんの努力があつてのものです。

そこで、少し欲張りな私は、来年度の本校のキャッチフレーズを

「人、ものに優しい志中生」というワードに変更することにしました。一緒じゃないかと思う人もいるかもしれませんが、学校全体から一人ひとりへという点で、求めているものの水準が高くなっていると思ってください。

一人ひとりが安心して生活できる学校であり、かつ楽しい時間を過ごすために、4月から、いや今日から改めて全員が「人、ものに優しい志中生」を目指していきましょう。

一年間、ありがとうございました。令和5年度もよろしく願います。